

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	⑤公共施設等におけるユニバーサルデザインの推進
			施策の小項目名	○安全・安心で快適を提供できる環境の整備
主な取組	観光施設等のバリアフリー・ユニバーサルデザインの促進		対応する成果指標	公共施設等のバリアフリー化適合率
施策の方向	・世界から選ばれる「ユニバーサルツーリズム」を推進するため、障害者、高齢者、療養者など多様な観光困難者を円滑に受け入れ、安全・安心で快適を提供できる環境の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄を訪れるすべての観光客が、年齢や性別、障がいの有無等に関わらず沖縄を楽しめるように、観光関連事業者等による多種多様な受入環境整備を促進する。	県	観光事業者向けアドバイザー派遣の実施		
		アドバイザー派遣件数(累計)		
		5件	6件(11件)	7件(18件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	おきなわユニバーサルツーリズム推進事業			予算事業名	おきなわユニバーサルツーリズム推進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	22,022	17,693	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	21,891
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
観光関連事業者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施するとともに、沖縄ユニバーサルツーリズムに関する情報発信等を行った。				観光関連事業者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施するとともに、沖縄ユニバーサルツーリズムに関する情報発信等を行う。		

活動指標名	アドバイザー派遣件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		10件	7件	8件	5件	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ハイブリッド開催とすることで、参加する観光事業者の実質的な負担を減らし、多くの事業者の受入環境整備に寄与した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
高齢者や障害者をはじめとした特性に応じた接遇の講習等、受入体制の強化を図る。	高齢者及び障害者の受入環境整備にかかる講義を実施する他、「心のバリアフリー」認定制度にかかる周知等を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	ユニバーサルツーリズムの主な対象となる高齢者、障害者の割合は国内総人口の3割以上を占めており、今後もさらに増えていくことが想定されている。	⑥ 変化に対応した取組の改善	ユニバーサルツーリズムの対象者は今後も増加が見込まれることから、引き続き、観光関連事業者の受入体制強化を図る。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	⑤公共施設等におけるユニバーサルデザインの推進
			施策の小項目名	○安全・安心で快適を提供できる環境の整備
主な取組	県民のホスピタリティ向上		対応する成果指標	公共施設等のバリアフリー化適合率
施策の方向	・世界から選ばれる「ユニバーサルツーリズム」を推進するため、障害者、高齢者、療養者など多様な観光困難者を円滑に受け入れ、安全・安心で快適を提供できる環境の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄を訪れるすべての観光客が、年齢や性別、障がいの有無等に関わらず沖縄を楽しむように、観光関連事業者等による多種多様な受入環境整備を促進する。	県	観光事業者向けセミナーの実施		
		観光事業者の参加者数(累計)		
		100人	110人(210人)	120人(330人)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	おきなわユニバーサルツーリズム推進事業			予算事業名	おきなわユニバーサルツーリズム推進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	22,022	17,693	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	21,891
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
観光関連事業者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施するとともに、沖縄ユニバーサルツーリズムに関する情報発信等を行った。				観光関連事業者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施するとともに、沖縄ユニバーサルツーリズムに関する情報発信等を行う。		

活動指標名	観光事業者の参加者数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		—	—	210人	100人	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ハイブリッド開催とすることで、参加する観光事業者の実質的な負担を減らし、多くの事業者の受入環境整備に寄与した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
高齢者や障害者をはじめとした特性に応じた接遇の講習等、受入体制の強化を図る。	高齢者及び障害者の受入環境整備にかかる講義を実施する他、「心のバリアフリー」認定制度にかかる周知等を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	ユニバーサルツーリズムの主な対象となる高齢者、障害者の割合は国内総人口の3割以上を占めており、今後もさらに増えていくことが想定されている。	⑥ 変化に対応した取組の改善	ユニバーサルツーリズムの対象者は今後も増加が見込まれることから、引き続き、観光関連事業者の受入体制強化を図る。